

# Suiden

## 肩掛けクリーナー《乾式》

# SKV-100

## 取扱説明書



吸引対象物	
一般ゴミ	○
微粉じん	×
水	×
油類	×

### も く じ

1	安全のために必ずお守りください……………	1
2	仕様……………	3
3	各部の名称と付属品……………	3
4	ご使用方法……………	4
	1. タンク内から付属品を取出す ……	4
	2. 付属品の装着方法 ……	5
	3. 電源コード ……	5
	4. スイッチ ……	6
	5. ちりおとし ……	6
	6. ゴミを捨てる(タンクの取外し方法) ……	6
	7. 収納バッグ ……	7
5	お手入れ……………	7
	1. お手入れ ……	7
	2. フィルターのメンテナンス ……	7
6	安全のための点検のお願い……………	8
7	こんなときは(故障かな?と思ったら) ……	9
8	アフターサービスと保証について……………	11

**本取扱説明書は、必ず最後までお読みください。**  
必要ときに誰でもが読めるところへ、必ず保管してください。

世界のブランド〈Suiden スイデン〉製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。  
ご使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してご活用ください。ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときは、本説明書を必ずお読みください。

**本機は防爆構造ではありません**

**日本国内100V専用**

(単相交流100V以外の電源では使用できません)

# 1 安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。




また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、△警告・△注意の2つに区分しています。

しかし、△注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。



**△警告** : 取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。

**△注意** : 取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。







**注記** : 警告・注意以外の情報を示します。

絵表示の例		△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。(左図は感電注意)
		⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。(左図は分解禁止)
		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。(左図はアースする)

## ● 搬入・移動上の注意事項

<b>△ 注意</b>	
 搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。 * 落下・破損などによりケガの原因になります。	 人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけがかがめず膝も曲げて持ち上げるようにする。 * 腰を痛める原因になります。

## ● 試運転・運転の際の注意事項

<b>△ 警告</b>	
 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 * 他の器具とコンセントを併用したり、電源回路の許容電流が合わないと、分岐コンセント部が異常発熱・発火することがあります。	 濡れた手で、電源プラグやスイッチ、配線などの電気まわりに触らない。 * 感電やケガの恐れがあります。
 本機に水や油をかけたり、雨水のかかる場所で使用しない。 * ショートや感電、火災の原因になります。	 アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性粉じんを吸引したり、それらの近くや雰囲気内で使用しない。 * 爆発したり、火災の原因になります。
 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものを吸引したり、それらの近くで使用しない。 * 爆発したり、火災の原因になります。	 ダイオキシン類などの有害物質やアスベスト(石綿)類を含んだ粉じんなど、人体に有害なものを吸引しない。 * 環境汚染・健康障害につながる危険性があります。

## ⚠ 注 意

 <p>動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店に必ず点検修理を依頼する。 * 感電・漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。</p> 	 <p>交流100V以外で使用しない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>
 <p>吸引中は、吸込み口や吸気口・排気口をふさがない。 * モータの温度上昇などにより、事故が発生する可能性があります。</p>	 <p>パイプやホースに吸引物などが詰まって吸引が止まったときは、すぐにスイッチを切る。 * モータの温度上昇などにより、事故が発生する可能性があります。</p>
 <p>屋外の雨水のかかる場所で使用しない。 * 絶縁劣化による感電・漏電・火災・故障の原因になります。</p>	 <p>温度の高い(40℃を超える)場所で使用しない。 * 火災の原因になります。 使用雰囲気温度範囲は0℃～40℃です。</p>
 <p>浮遊粉じんの多い雰囲気で使用しない。 * 吸気側からモータ内部に浮遊粉じんが入り込み、モータ焼損による火災の原因になります。</p>	 <p>湿度の高い場所で使用しない。 * 感電・火災・故障の原因になります。 雰囲気湿度80%以下でご使用ください。</p>
 <p>シンナーなどの溶剤、揮発性・爆発性ガス・粉じん、加工直後の高温の切粉、火のついたたばこの吸いながら、熱を持った物質などは吸引しない。 * 爆発・火災、フィルター焼損の原因になります。</p>	 <p>セメント粉、合成樹脂粉など固化するものや、金属粉、カーボン粉など導電性の微粉じん、薬品などを吸引しない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>
 <p>腐食性のある粉体は吸引しない。 * モータ焼損や故障、事故の原因になります。</p>	 <p>吸込み口に手や指を入れない。 * ケガの原因になります。</p>
 <p>クリーナーは、電源コードやホースを引っ張って移動しない。 * 電源コードやホースが破損し、火災・感電・汚染事故の原因になります。</p>	 <p>ホースを踏んだり、急激に引っ張らない。 * ホース破損による汚損事故の原因になります。</p>
 <p>電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>	 <p>電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 * コードが発熱して火災の恐れがあります。 必ず伸ばした状態で使用してください。</p>
 <p>電源プラグにピンやゴミを付着させない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>	 <p>延長コードは、適切なものを選んで使用する。 * 延長コードが容量不足な場合、発熱して火災の危険があります。</p>
 <p>電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重い物をのせたり、挟み込まない。 * 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。</p>	 <p>電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布で拭取る。 * プラグにほこりなどがたまる、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。</p> 
 <p>使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 * ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。</p> 	 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 * 感電やショートして発火することがあります。</p> 
 <p>くわえたばこをしたままゴミを捨てない。 * たばこの火がゴミに燃え移り、やけどや火災の原因になります。</p>	 <p>ゴミを捨てるときは、防じんメガネやマスクを着用する。 * 健康を害する恐れがあります。</p>
 <p>修理技術者以外の方は、分解したり、修理や改造を絶対にしない。 * 発火したり異常動作をすることがあります。</p>	 <p>お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 * 感電やケガをする恐れがあります。</p>

## 2 仕様

品番	SKV-100
電源	100V
消費電力	1050W
電流	10.7A
最大風量	1.6m <sup>3</sup> /min
最大真空圧	18kPa
フィルター面積	0.25m <sup>2</sup>
タンク実容量	2.6L
ホース	φ30×長さ1.5m
電源コード	長さ5m
本体寸法	幅225×奥行280×高さ390mm
質量	4kg (本体のみ 3.2kg)
備考	●ちりおとし機能 ●エアプロテクター ●サーマルプロテクター内蔵

### 注記

- ①許容電流15A以上の電源回路が必要です。使用される電源回路をご確認ください。  
 ②質量には、ホース、直管パイプ1組、フロアノズルの質量を含みます。

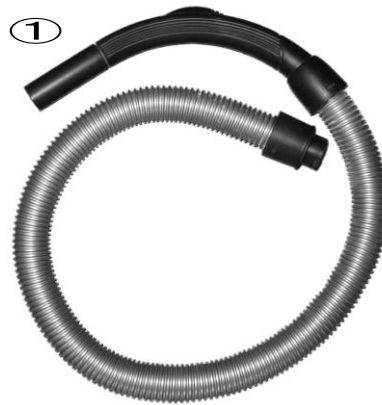
## 3 各部の名称と付属品

### 各部の名称



## 付属品

- ① ホース……………1本
- ② パイプ2本組……………1組
- ③ フロアノズル……………1個
- ④ スキマブラシセット…1組
- ⑤ ショルダーベルト……1本
- ⑥ ツールバッグ……………1個



## 4 ご使用方法

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

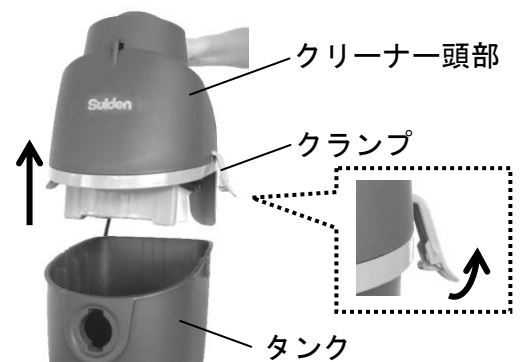
**注記** タンクとクリーナー頭部の間に隙間がないように、クランプで確実に固定してください。  
隙間があると、吸引できません。

### 1. タンク内から付属品を取出す

タンク内に付属品（ノズル類やショルダーベルト）が入っています。  
お買い上げ後、必ず最初に取出してください。

#### 《付属品の取出し方》

- ① クリーナー側面のクランプ2か所を開きます。  
クランプ下側に指を掛け、斜め上方向に引き上げると開きます。※固く感じる場合があります。
- ② クリーナー頭部を外します。
- ③ タンク内から付属品を取出します。
- ④ クリーナー頭部をタンクに乗せて、クランプで確実にタンクを密閉します。

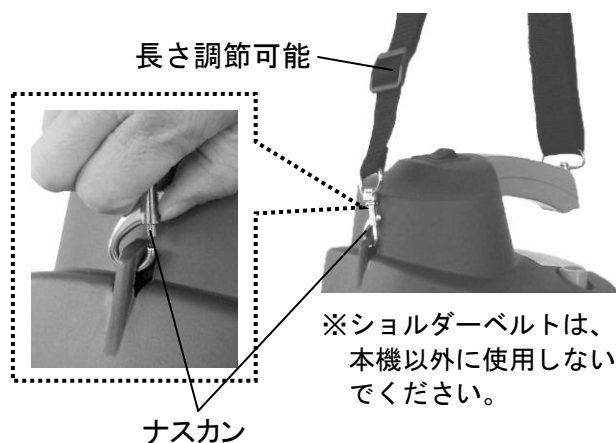


## 2. 付属品の装着方法

### 《ショルダーベルト》

ショルダーベルトを使用する場合は、ベルト両端のナスカンを、クリーナー頭部とハンドルの取付穴に掛けてください。

ショルダーベルトの長さは調節できます。



### 《ホース》

#### (1) ホースの接続方法

ホース先端の突起を本体吸込み口の形に合わせて差込み、時計回りに90度回して固定してください。



#### (2) ホースの取外し方

ホースを接続時とは逆の反時計回りに90度回してから吸込み口より引抜いてください。

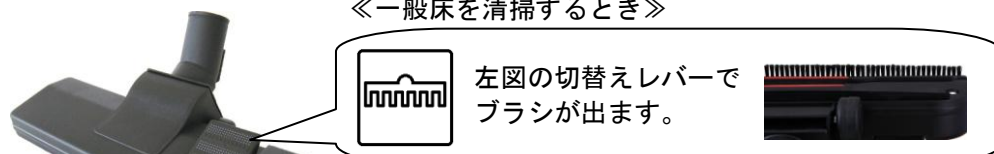
### 《パイプとノズル類》

- パイプ : 1本または2本つなげて使います。
- フロアノズル : 清掃全般に
- スキマブラシ : スキマノズルで隙間などの清掃に
- セット : スキマノズルにブラシをつけて



### ■フロアノズルのご使用方法■

《一般床を清掃するとき》



《カーペット床を清掃するとき》



- ノズルホルダーにノズル類を1個差しておけます。  
お掃除の途中でもすぐにノズル交換ができるので便利です。



## 3. 電源コード

- ① 電源プラグを100Vのコンセントへ差込みます。

- ② ご使用後は、感電事故防止のため電源コードを必ずコンセントから抜き、ねじれのないように巻いて、電源コード掛けに引っ掛けて保管してください。



**注記** クリーナーをご使用の際は、電源コードを必ず伸ばした状態で使用してください。  
※巻いたままでお掃除をすると、電源コードが発熱して火災の危険があります。

## 4. スイッチ

- 入……電源が入り、吸引を始めます。
- 切……電源が切れます。



**注記** 40℃を超える環境(車中など)で保管していると本機の温度も高くなるので、運転状態により保護装置が働く場合があります。※P9「サーマルプロテクターについて」の項参照

## 5. ちりおとし

フィルターにゴミが付着すると吸引能力が低下しますので、適時フィルターのちりおとしをしてください。

- ① クリーナーのスイッチをONにしたままですりおとしします。  
スイッチを切らないでください。
- ② 吸込み口をふさいでください。  
ノズルを外して、パイプの先端をクリーナー頭部のパイプホールに差し込み押えつけます。  
本体からホースを抜いている場合は、手の平などで吸込み口を確実にふさいでください。  
※エアプロテクター吸気口からは空気が流入します。
- ③ ちりおとしボタンを5回程度押すと、フィルターのちりおとしができます。

ちりおとしボタンを5回程度押す



パイプ先端をパイプホールに差し込み、空気が漏れないように押えつけてください。  
※90秒以上続けると、サーマルプロテクターが働くことがあります。

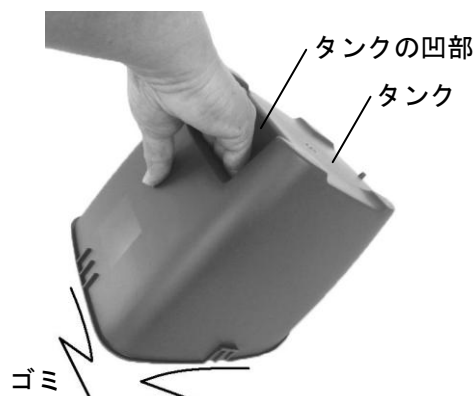
**注記** ①吸込み口をふさがずにちりおとしボタンを押しても、ちりおとしできません。  
②ちりおとし直後は、フィルターから掃い落されたちりがタンク内に舞っています。  
ちりが落ち着くまでしばらく待ってからタンクを開けてゴミを捨ててください。

## 6. ゴミを捨てる (タンクの取外し方法)

タンクにゴミなどを溜めて放置していると、異臭の発生原因になります。  
定期的にタンクのゴミを捨ててください。

- ① タンク底部の凹部は右図のようにつかめます。
- ② ゴミ捨て後は、タンクとクリーナー頭部を、クランプで確実に接続してください。

**注記** 産業廃棄物は、条例等の規定に則り処理してください。



## 7. 収納バッグ

付属の収納バッグには、クリーナー一式すべて収納できます。

**注記** ①鋭利なものなどクリーナー以外のものを入れないでください。  
②クリーナーは、40℃以下の室内で保管してください。



## 5 お手入れ

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

### 1. お手入れ

ホースやクリーナー外装が汚れたら、中性洗剤のうすめ液に浸したぞうきんやウエスを固く絞って拭いてください。

なお、洗剤によっては樹脂部に使用できないものもありますので、ご使用洗剤の注意ラベルをご確認ください。樹脂に使用できる洗剤でも、化学反応によりひび割れの原因になる場合がありますので、水拭きをして洗剤分を落としてください。

**注記** 石油、ベンジン、アルコール、シンナー類は、ご使用にならないでください。

### 2. フィルターのメンテナンス

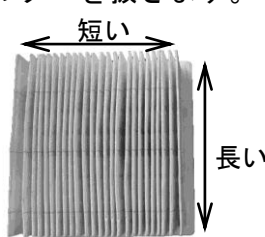
#### 《角型フィルターのメンテナンス》

角型フィルターの目詰まりがひどい場合は、クリーナーから取外してフィルター表面に付着したゴミや汚れを取除いてください。

**注記** 角型フィルターは水洗いできません。

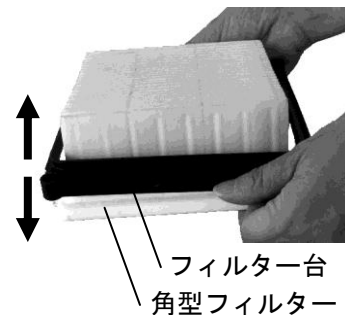
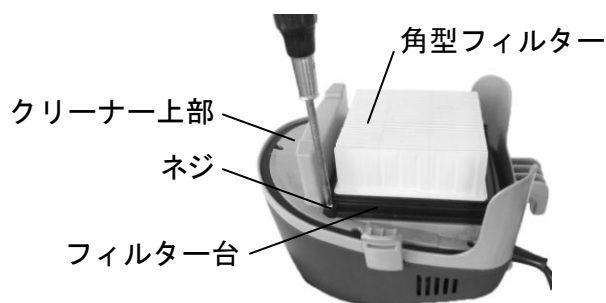
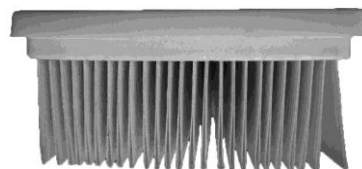
#### 角型フィルターの交換手順

- ① クリーナー頭部を外し、角型フィルターが見えるように置きます。
- ② フィルター台を固定しているネジ(4本)をドライバーで外します。
- ③ フィルター台から角型フィルターを抜きます。
- ④ 新しい角型フィルターをフィルター台にセットします。  
※方向性があります。



- ⑤ ②のネジでクリーナー頭部に取付けます。  
※方向性があります。フィルター台を正しい方向にはめないとネジ穴が合いません。
- ⑥ クリーナー頭部をタンクにセットして、2か所のクランプで確実に固定してください。

角型フィルター





## 《排気フィルターのメンテナンス》

排気フィルターは、クリーナー本体から出る微量な埃を捕集します。定期的に排気フィルターを点検し、必要に応じて取替えてください。

※排気フィルターは、水洗いもできます。排気フィルターを傷つけないようやさしく手洗いしてください。

洗浄後は、よく乾かしてからご使用ください。

排気フィルター



- ① 排気カバーのツメを下に押し、排気カバーを外します。
- ② 汚れた排気フィルターを排気カバーから取外し、新しい排気フィルターを取付けます。
- ③ 排気カバーの下のツメを排気口に差込んで固定し、排気カバーを閉めます



## 6 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全にご使用いただくために、下記項目の点検をしてください。不具合が見つかったときは、速やかに処置してください。※分解修理が必要なときは、必ず修理技術者が行ってください。修理技術者以外の方は、分解や修理を絶対に行わないでください。

部品の交換・点検が必要な場合は、販売店に点検・修理をご依頼ください。

点検項目	処置
電源コードは傷んだり、変形していませんか？	電源コードの交換が必要です。
電源プラグに変形やガタはありませんか？	電源コードの交換が必要です。
ホースは変形したり破れていませんか？	ホースを交換してください。
ホース・直管パイプにゴミが詰まっていますか？	ゴミを取除いてください。
フィルターは正しくセットされていますか？	正しくセットしてください。
フィルターが破れていませんか？	フィルターを交換してください。
フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターを掃除してください。
クランプは正しくセットしていますか？	正しくセットしてください。
クランプは変形していませんか？	クランプの交換が必要です。
タンクは変形していませんか？	タンクの交換が必要です。
タンク内にゴミがたまっていますか？	ゴミを処理してください。
クリーナー頭部は正しく装着していますか？	正しく装着してください。
各部のボルト、ナットはゆるんでいませんか？	増し締めしてください。
モータ回転音に異常はありませんか？	修理技術者、販売店に連絡してください。
変な音や、臭いがしませんか？	販売店に点検をご依頼ください。

# 7 こんなときは（故障かな？と思ったら）

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

故障かな？と思ったらときは、まず下記項目をご確認ください。

症 状	調べるところ	直し方
●モータが回転しない。	電源プラグがコンセントに確実に差込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差込み直します。
	電源ブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーが落ちた原因を解消してください。
	電源コードが断線していませんか？	電源コードの交換が必要です。
	サーマルプロテクターが働いていませんか？	コンセントからプラグを抜いて、本機モータが冷めるまでお待ちください。
	本体内蔵のヒューズが切れていませんか？	修理技術者に連絡して、ヒューズが切れた原因を取除いた上、専用の管ヒューズに交換してください。
●吸引しない。 ●発生音が高くなった。	ゴミがタンク一杯になっていませんか？	タンク内のゴミを処理してください。
	ホースや吸込み口にゴミが詰まっていますか？	ゴミを取除いてください。
●吸引力が急に弱くなった。	ホースや吸込み口にゴミが詰まっていますか？	詰まっているものを取除いてください。
	ホースやパイプが破れていませんか？	ホースやパイプを交換してください。
	クリーナー頭部とタンクは完全に密閉していますか？隙間ができていませんか？	クリーナー頭部とタンクを正しく合わせて、クランプで確実に固定してください。
	フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターのホコリを落としてください。 ※6ページ「ちりおとし方法」をご参照ください。
	排気フィルターが目詰まりしていませんか？	排気フィルターを外して目詰まりをご確認いただき、清掃したものまたは新しい排気フィルターを装着してください。
	モータが異常回転していませんか？	修理技術者に連絡して、故障のモータを交換、または故障原因を取除いてください。

※分解修理が必要なときは、必ず修理技術者が行ってください。修理技術者以外の方は、分解や修理を絶対に行わないでください。

※上記処置をしても直らない場合は使用を中止し、販売店に点検・修理をご依頼ください。

## ■サーマルプロテクターについて■

- ① モータが一定温度以上になったとき、自動的に電源を遮断してモータ焼損を防止します。
- ② サーマルプロテクターが作動して吸引が停止したときは、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本機の温度が下がるまで約40分間お待ちください。（20℃環境時）
- ③ サーマルプロテクターは、作動後40分程度で自動解除されます。プラグをコンセントに差込んで運転を再開してください。

\*\*\*\*\*ご存知ですか？ 粉じん爆発と静電気防止に関する豆知識\*\*\*\*\*

●危険防止のための注意事項

- ❖ 本機は正常なご使用方法で運転する場合、本機自体より事故を発生することはありません。
- ❖ しかし吸引する粉じんの種類や周囲の雰囲気により、種々の火種、静電気の放電による火花などにより、ガス爆発や粉じん爆発を起こす場合があります。
- ❖ 引火性、爆発性、腐食性ガスの雰囲気内および爆発性粉じん、可燃性粉じんが浮遊、または堆積する可能性のある危険場所では絶対にご使用にならないようご注意ください。
- ❖ 参考のため、爆発性ガスおよび粉じんの一部を表記します。

《主な爆発性ガスの種類》

爆発等級	発火度					
	G1	G2	G3	G4	G5	G6
1	アセトン、トルエン アンモニア、プロパン 一酸化炭素、ベンゼン エタン、メタノール、酢酸 メタン、酢酸エチル	エタノール 酢酸イソアミル 1-ブタノール ブタン 無水酢酸	ガソリン ヘキサン	アセトアルデヒド エチルエーテル		亜硝酸エチル
2	石炭ガス	エチレン エチレンオキシド	イソプレン			
3	水性ガス 水素	アセチレン			二硫化炭素	硝酸エチル

《主な爆発性および可燃性粉じんの種類》

爆発性粉じん	可燃性粉じん	
	導電性のもの	非導電性のもの
マグネシウム、アルミニウム アルミニウムブロンズ アルミニウム（含脂）	亜鉛、チタン、コークス カーボンブラック、鉄 石炭	小麦粉、とうもろこし、砂糖、ゴム 染料、ポリエチレン、フェノール樹脂 ココア、リグニン、米ぬか、硫黄

●静電気の発生とその防止について

- ❖ 静電気の発生は、二つの物体の接触分離など力学的運動に伴い、本来電氣的に中性状態である物体上でプラスまたはマイナスのどちらか一方の極性電荷が他方よりも過剰となる現象です。
- ❖ クリーナーや集じん機の場合、粉じんを吸込むときに、その粉じんとホースまたはダクトの内面の接触・摩擦移動により、静電気がホースやダクトまたはクリーナー・集じん機本体、フィルターに蓄積される状態を言います。
- ❖ そのため、この蓄積された電荷がダクト内や本体内のフィルターなどからアースに対し放電状態で中和される際に周囲の可燃性の粉じんなどに引火し、いわゆる粉じん爆発を起こす要因になります。
- ❖ 静電気は空気が乾燥するほど、また、微粉じんを高速で吸引するほど多く発生します。
- ❖ 物質の帯電序列の例を参考のため下記に表示しました。  
表中、二つの物質を摩擦または剥離したとき、上部の物質がプラスに帯電し、下部の物質がマイナスに帯電します。ホースやダクトまたはフィルターの材質と粉じんが接近したもののほど帯電は少なくなります。

《帯電序列の例》

金属	繊維	天然物質	合成樹脂
(+)	(+)	(+)	(+)
鉛 亜鉛 アルミニウム クローム 鉄 銅 ニッケル 金 白金	羊毛 ナイロン レーヨン 絹 木綿 麻 ガラス繊維 アセテート ビニロン ポリエステル アクリル ポリ塩化ビニリデン	アスベスト 人毛・毛皮 ガラス 雲母 綿 木材 人の皮膚 紙 ゴム セルロイド セロファン	エポナイト ポリスチレン ポリプロピレン ポリエチレン 塩化ビニル ポリテトラフロロエチレン
(-)	(-)	(-)	(-)

# 8 アフターサービスと保証について

## △ 注意



当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。

- \* 当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
- \* 当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
- \* 他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

### ●修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または最寄りの当社支店・営業所にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後6年です。

### ●保証について

この製品の保証期間は納入日より1年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。（日本国内でご使用の場合に限ります。）  
ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

## △ 安全に関するご注意

- 本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
- 本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

愛情点検



### ★長年ご使用のクリーナーの点検を！

このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常がある。

お願い  
異常があれば  
ご使用を  
即、中止!!

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

### アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へお申し込みください。

#### ●お買い上げ販売店のメモ欄


店名	お買い上げ年月日
	年 月 日
所在地	TEL
	FAX

《製品の廃棄について》 本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。

スイデン商品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へどうぞ！

お客様相談室 フリーダイヤル  0120-285-240

Eメールでのお問い合わせは [info@suiden.com](mailto:info@suiden.com)

株式会社  大阪市天王寺区逢阪2-4-24 ホームページ <http://www.suiden.com>